

令和 5年度予算見積調書

課室名：医療整備課
 担当名：医務・医療安全相談担当
 内線：3542 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S84	安心と安全の医療情報提供事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	医務事業費		
事業期間	平成19年度～ 令和5年度	根拠法令	医療法・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（薬機法）			針路 分野施策	03 0303	介護・医療体制の充実 地域医療体制の充実	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-8	
1 事業概要	医療法及び薬機法に基づき、医療機関や薬局の機能情報をインターネットで提供するとともに、医療安全相談窓口を設置して、患者本位の医療の提供と医療の安全の確保を図る。			5 事業説明						
ア 医療情報提供事業費	16,406千円			(1) 事業内容						
イ 医療安全支援センター事業費	338千円			ア 医療情報提供事業費 16,406千円						
ウ 患者さんのための3つの宣言事業費	1,525千円			(7) 医療機能情報提供システムの運用・保守及び改修委託 (4) 定期報告等の実施						
2 事業主体及び負担区分	ア、イ (県10/10) 事業者0 ウ (県10/10)			イ 医療安全相談支援センター事業費 338千円 (7) 医師相談の実施 (4) 医療安全研修の実施						
3 地方財政措置の状況	普通交付税（単位費用） （区分）衛生費（細目）医療行政費 （細節）特別医療対策費 （積算内容）医療機能提供体制推進事業等			ウ 患者さんのための3つの宣言事業費 1,525千円 (7) 「患者さんのための3つの宣言」実践医療機関登録事業委託 (4) 登録事業の普及啓発等						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.6人=15,200千円			(2) 事業計画						
				ア 医療機関・薬局医療機能情報の提供 平成19年度末～ 情報提供システムの運用 イ 医療安全支援センターの設置 平成20年度～ 県庁(医療整備課)及び県13保健所に設置・運営 ウ 「患者さんのための3つの宣言」登録 平成17年度～						
				(3) 事業効果						
				ア 県民等に必要な医療機関・薬局機能情報を利用しやすい形で提供することにより、安心して自らが望む医療機関等を選択することができる。 イ 医師による専門的な相談体制の充実、医療提供施設での医療安全に係る取組が進み、県内における医療安全の推進に寄与する。 ウ 患者が、医療機関から十分な情報を得られることにより、納得のいく医療を受けることができ、医療に対する不信や紛争の防止にもつながる。						
				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県医師会と連携した「患者さんのための3つの宣言実践登録医療機関」の登録促進						
予算額		財源内訳							一般財源	前年との 対比
決定額	18,269								18,269	△9,394
前年額	27,663								27,663	

事業内訳書

事業名	安心と安全の医療情報提供事業費		
単位事業名	医療情報提供事業費	予算額	16,406千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	940	0	郵送代
委託料	15,466	△9,394	システム運用保守業務委託料 全国統一システム移行データ作成委託料
合計	16,406	△9,394	

単位事業名	医療安全支援センター事業費	予算額	338千円
-------	---------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	338	0	医師相談員報償費
合計	338	0	

単位事業名	患者さんのための3つの宣言事業費	予算額	1,525千円
-------	------------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	39	0	印刷代
役務費	6	0	郵送代
委託料	1,480	0	患者さんのための3つの宣言事業
合計	1,525	0	